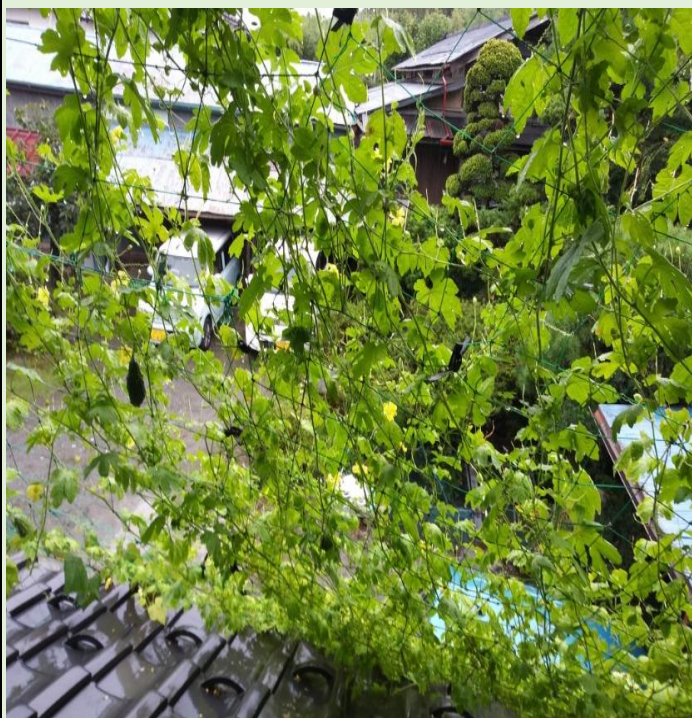


緑のカーテン取組情報



緑のカーテン取組情報

基本情報

お名前	芦澤 公子（富士川町）
育てた植物の種類	ぶどう（スチューベン、ベリー-A）、ゴーヤ、ミニトマト
設置場所	家の南側
カーテンの大きさ	高さ：約6m、幅：約10m
取組年数	14年目

緑のカーテンの効果

<ul style="list-style-type: none">・冷房の温度設定・電気使用量・光熱費の削減・視覚的な癒し効果や安らぎ などについて記入	<ul style="list-style-type: none">・今年も、家の南面向かって左にミニトマト、ゴーヤ、右側にぶどうの緑のカーテンを作りました。毎年すべてプランターで育てています。今年も、毎年種から育てているゴーヤの苗が例年通りには育たず、毎年役場や近所に苗をあげるのですが、その分を引くと家の分はゴーヤは3本だけでした。ゴーヤを家の向かって左側に3本植えただけで、右側はすべてぶどうになりました。左端に、ミニトマトの苗2本を植えて、左側を補いました。・ぶどうは、春先に葉が沢山虫に食われましたが、葉は使わずそのままにしておきました。・夏場伸びてきた葉には虫は付きませんでした。・ぶどうもいつものようによく育ちました。・今年の夏も、扇風機は数日付稼働させただけで涼しく過ごせました。・涼しいだけでなく、ぶどうの木漏れ日で家の中が和みました。
---	--

育てる際の工夫・苦労

<ul style="list-style-type: none">・植物の選定・土づくり・水や肥料のやり方・病害虫への対策 などについて記入	<ul style="list-style-type: none">・ゴーヤは、例年通り4月上旬に種まきをして、そのあと夜はシートをかぶせて保温をいつも通りにしたのですが、4月に寒い日が多かったせいか、あまりたくさん芽が出てこなかったため、5月にまた種をまき直して芽が出たのは5月下旬だったので、6月半ばごろやっと家のプランターに植え付けをしました。肥料は、生ごみコンポストのたい肥を入れ、その後は暑い日と雨降りの繰り返しの天候で順調に育ちました。追肥は3回ほど行いました。・ぶどうは、いつもより少し遅く、4月に芽が出始めてその後は順調に育ちました。・ぶどうの若葉は虫に食われましたが、葉は全く使いませんでした。
--	--

感想・楽しみ方など

<ul style="list-style-type: none">・花や収穫物の利用方法や楽しみ方・取組の感想 などについて記入	<ul style="list-style-type: none">・ぶどうは、いつもより少なめの20房くらい実り、おいしくいただきました。・ゴーヤは、いつも通り良く実って、ゴーヤチャンプルーやつくだ煮にさせていただきました。・ゴーヤは、いつものように2階部分までよく育ったので、2階も午前中などは涼しく過ごせました。また家の内側から見る緑のカーテンがとてもきれいで、家全体が緑の木陰に包まれたようでした。・緑のカーテンは、夏の我が家には無くてはならないものとなっています。
--	--